

■ケース 2: 自社テーマを活用し、実践的に指導を基に教育実施

ご要望

技術者を対象に実践的な FMEA 研修を実施し、設計・開発業務レベルを向上して未然防止に繋がりたい。

実施カリキュラム

実践に役立つ FMEA 研修(1日版)

	内容
AM	・信頼性の基礎と FMEA ・FMEA の進め方と勘所
PM	・FMEA 実践演習(自社製品を活用) ・FMEA 解析についての全体討議など

自社の製品や業務を題材にして実践的な質の高い教育を！

ご要望

社内の QC インストラクターを養成すべく、そのための必要知識習得と指導力を養い、QC 活動レベルアップや QC サークル活性化に繋がりたい。

実施カリキュラム

QC インストラクター養成研修(3日版)

	内容
1日目	・QC や QC サークル活動の本質 ・指導ポイントの習得(各種) 問題解決の進め方、QC 手法の活用方法、なぜなぜ分析、教え方、指導内容・方法、
2日目	・社内インストラクターの実践計画 教育体系検討、研修会計画、模擬講義 など

★職場実践(社内教育・サポートの実践)

3日目	・実践フォローアップ レビューや講師によるアドバイス、全体討議
-----	------------------------------------

実施カリキュラム

部門マネジメント能力強化研修(3日版)

	内容
1日目	・顧客満足向上への品質保証 品質経営、方針管理、日常管理 など ・部門マネージャーの役割と責任 目標達成、組織活性化、人材育成 など ・品質保証活動の重要性、必要性の理解 ・懇親、交流会
2日目	・実践演習(自部門分析とアクション計画) ※部課長コミュニケーション含む ・部門マネジメント活性化実施事例に学ぶ ・全体討議、講師アドバイス

ご要望

マネージャークラスを対象に部門マネジメント力を養い、組織力向上に繋がりたい。

フォローアップ教育

	内容
3日目	・部門マネジメント実践の共有と学び 発表、全体討議、役員・講師による講評 ・その他

近年、部門を牽引する
部課長教育の需要は増加しています！